

目 次

第1部／報 告

コミュニティと商店街	日笠 端	1
1 地域社会問題の今日的背景		1
2 地域社会と商店街の役割		5
3 コミュニティの核としての商店街		9
資料 「コミュニティ・セントウ研究会報告書」 (昭和57年5月) 東京都 (抄)		13

第2部／座談会

コミュニティの核としての商店街		18
-----------------	--	----

出席者 日笠 端 田内 幸一
田中 武夫 大場 葉子
司 会 並木 正吉

1 住民に喜ばれる商店街の行事		19
住民から見た望ましい商店街		21
商店街, 住民, 行政の協力		22
コミュニティの核としての商店街		24
1万円札を持ってきた子どもに対して		25
商店街の真ん中で相撲大会		26
地元から離れたところでグループをつくる婦人		27
鏡もちの重さあてクイズを商店街で		29
行事と売り上げはまったく別		30
リーダーが大事		30

リーダーの経歴——金なし，家柄なし，暇なし	31
商売，女房，土地にほれる	32
町内会長と商店会長の仲が悪いうまくいかない	33
商店会館の広間は無料で開放	34
組合員100軒のうち20軒は年中無休	35
若い人がついてくるか	36
働く主婦がふえると夜間営業が歓迎される	37
消費者ニーズの多様化	39
電気代のかからないスーパー	40
人の行く裏に道あり花の山	41
イトン・センター，昼は太陽がはいる	42
屋根なしアーケードの試み	43
買物公園	45
先例をつくることはたいへん	47
地域社会にとけこむ努力をする企業	48
商店会館を開放しよう	49
元旦の参拝客にソバをサービスする	50
行事の基本はお客さんに喜ばれること	51
阿波踊りの年中行事	53
商店の道路へのはみ出し	55
街なみの風景の規制	58
景観のための新兵器	59
2 よきコミュニティのために	60
あいさつ通りにしよう	61
だれがPTAの役員になるか	63
雪かきに見る地域社会の性格	65
「オジサン，そこが済んだらこっちを頼みます」	65
「校長先生，あそこにもゴミがあるよ」	67
自主制と責任を自覚した個人	68
たいていのものはお金で買える，しかし	70

最大の問題	71
「水道をひねると水が出る，うわあ，うれしい」	73
まとめに代えて	75

第3部／付 論

コミュニティ・センターとしての商店街

東京都商店街連合会……………76

I	これからの商店街近代化のあり方	76
1	期待される商店街機能	76
2	地域に密着した商店街づくり	77
II	コミュニティ施設設置事業	79
1	商店街のコミュニティ施設の位置づけとコミュニティ施設の普及	79
2	街路灯・アーチ	81
3	アーケード・日よけ	85
4	街路・歩道・カラー舗装	88
5	小公園と小空間施設	90
6	買物公園	92
7	組合会館の利用	99
III	買物公園の事例	99
1	旭川平和通商店街振興組合	99
2	呉中通商店街振興組合	111